

常葉大学 卒業生の状況等に関するアンケート

調査の趣旨

本学卒業後に社会に貢献できる人材の育成に向け、本学卒業生の状況や感想、期待値などについて意見を聴取し、本学の今後の教育活動等の改善を検討することを目的とする

実施方法

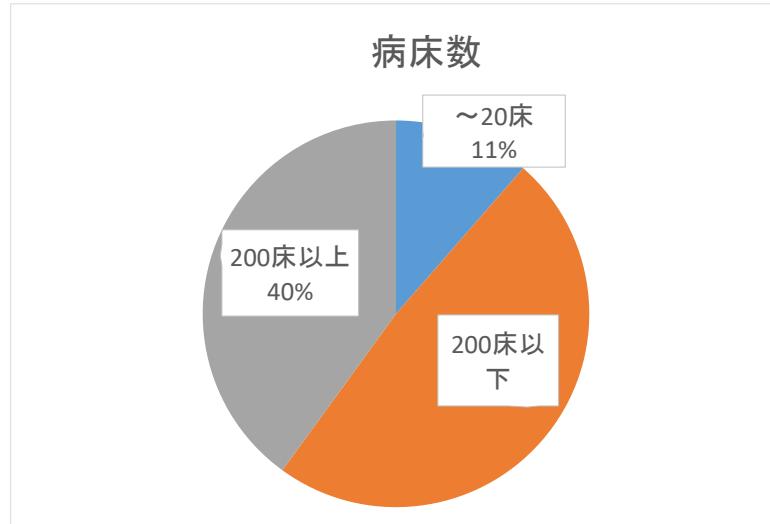
2025年8月開催 [医療・施設系「常葉大学 合同説明会」「企業研究セミナー」](#)にご参加いただいた[病院・医療系施設](#)にMicrosoft Formsにてアンケートを実施

実施期間

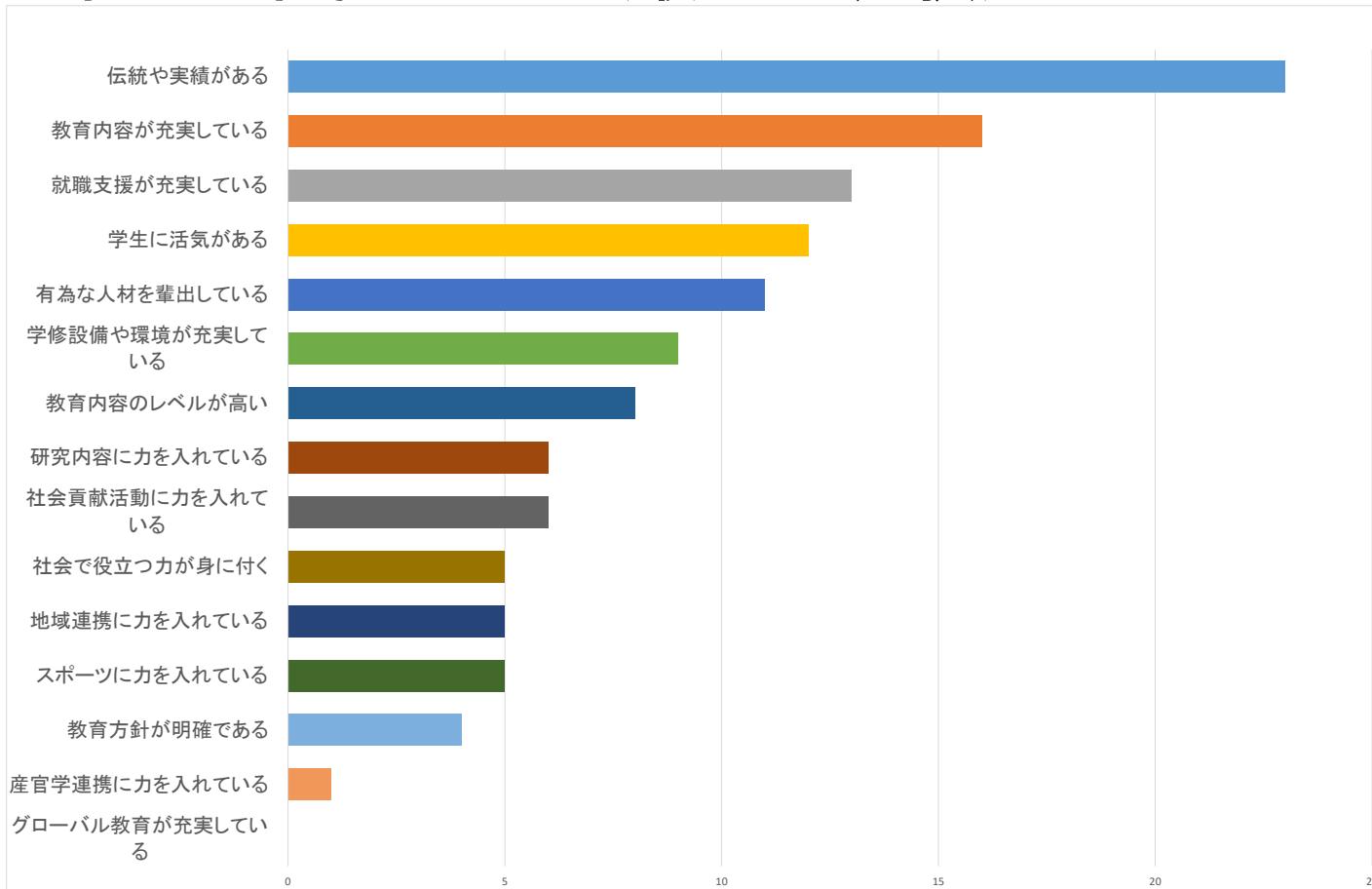
2025年8月19日(火)～2025年9月5日(金)

有効回答数

35件

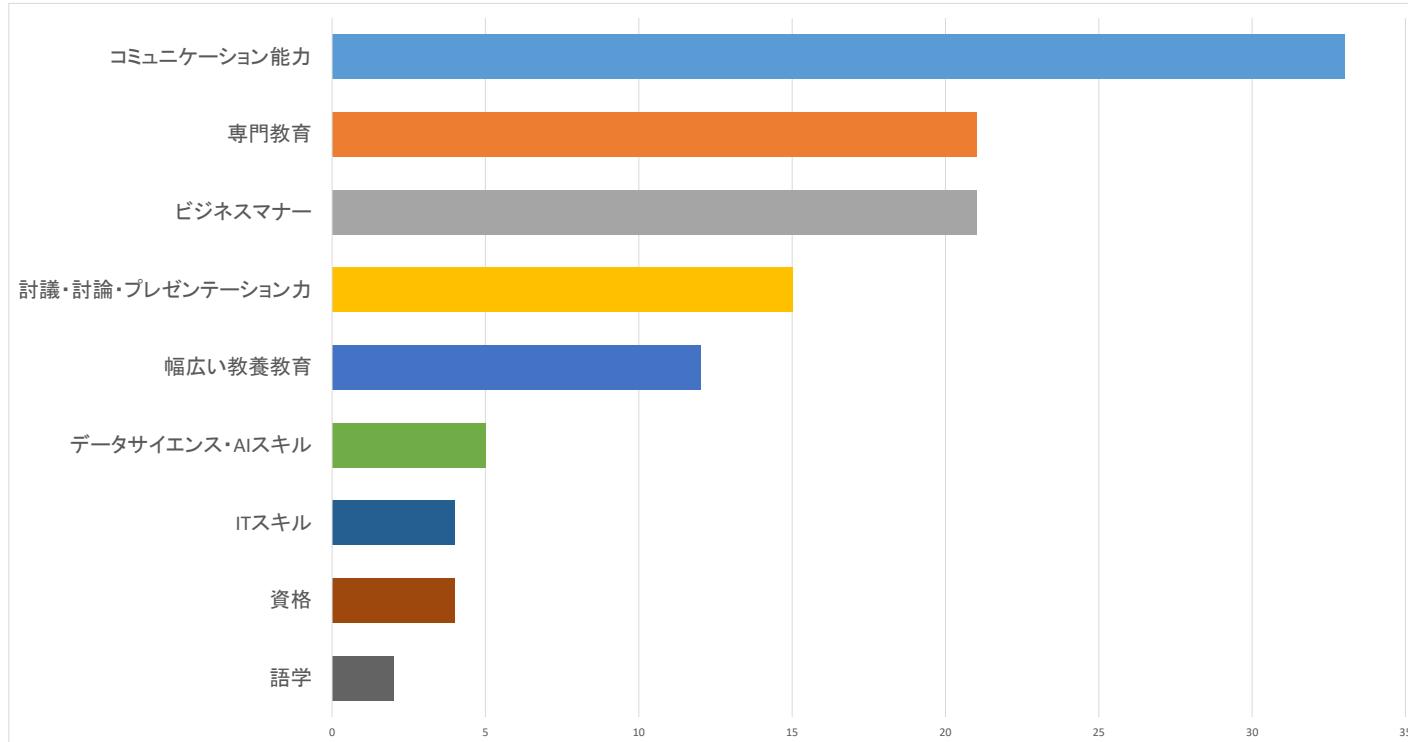


1.本学の印象について(最大5つ選択)



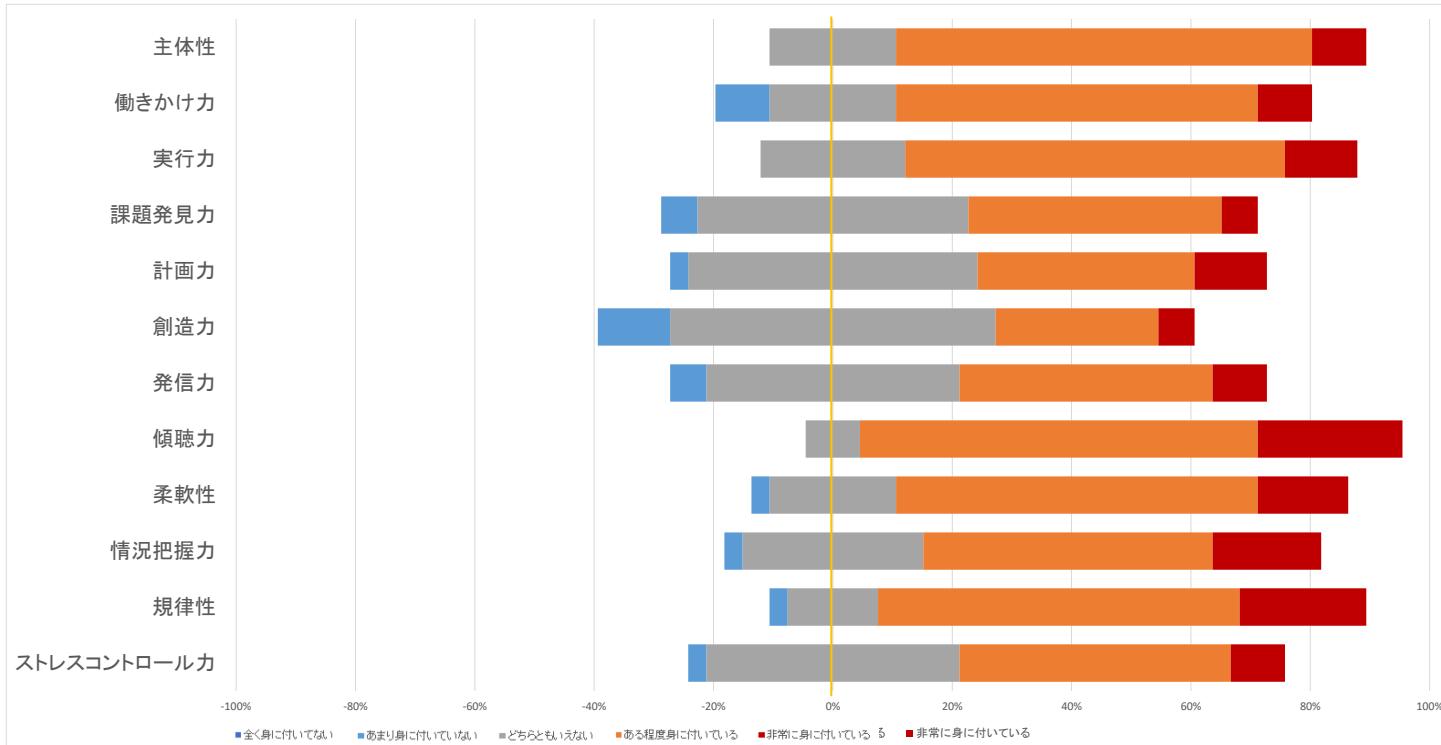
- ✓ 最も多い項目は、「伝統や実績がある」(23件)、次いで「教育内容が充実している」(16件)、「教育内容のレベルが高い」(8件)。
- ✓ 最も少ない項目は、「グローバル教育が充実している」(0件)、次いで「産官学連携に力を入れている」(1件)、「教育方針が明確である」(4件)。
- 伝統や実績は地域でも評価されているが、グローバル教育や産学官連携といった教育・活動に関する印象が薄い。
- 教育内容に対しての評価が高いが、教育方針は明確な周知ができていない。

2.学生に求める知識・能力について(最大5つ選択)



- ✓ 9項目のうち、最も求められているものは「コミュニケーション能力」(33件)、次いで「専門教育」「ビジネスマナー」が21件ずつ。
- ✓ 最も少ないのは、「語学」(2件)、次いで「資格」「ITスキル」(4件)ずつとなっている。
- ✓ 「コミュニケーション能力」は、昨年度実施した一般企業・団体の調査でも最も求められる項目であり、患者様や同僚と信頼関係の構築が大切な医療系施設でも重要な要素となっており、業種・職種を問わずニーズが高いことが窺える。

3.本学卒業生が入職時点で身に付いている力(社会人基礎力)



- ✓ 12項目のうち、「身に付いている」割合が最も高いのは、「**傾聴力**」(90.9%)、「**規律性**」(81.8%)、「**主体性**」(78.8%)。
- ✓ 逆に「身に付いていない」が割合が最も低いのは、「**創造力**」(12.1%)、「**働きかけ力**」(9.1%)、「**課題発見力**」「**発信力**」(6.1%)。
- ✓ 医療従事者として患者様の声を聴いたり周囲の指示・意見を聴く「**傾聴力**」は備わっているが、そういった声に創意工夫し自発的に取り組む力が求められている。

＜参考＞社会人基礎力とは

経済産業省が主催した有識者会議により、職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力を「社会人基礎力（＝3つの能力・12の能力要素）」として定義。

前に踏み出す力（アクション）

～一步前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力～



主体性

物事に進んで取り組む力

働きかけ力

他人に働きかけ巻き込む力

実行力

目的を設定し確実に行動する力

考え方抜く力（シンキング）

～疑問を持ち、考え方抜く力～



課題発見力

現状を分析し目的や課題を明らかにする力

計画力

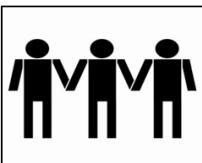
課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力

創造力

新しい価値を生み出す力

チームで働く力（チームワーク）

～多様な人々とともに、目標に向けて協力する力～



発信力

自分の意見をわかりやすく伝える力

傾聴力

相手の意見を丁寧に聴く力

柔軟性

意見の違いや立場の違いを理解する力

情報把握力

自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力

規律性

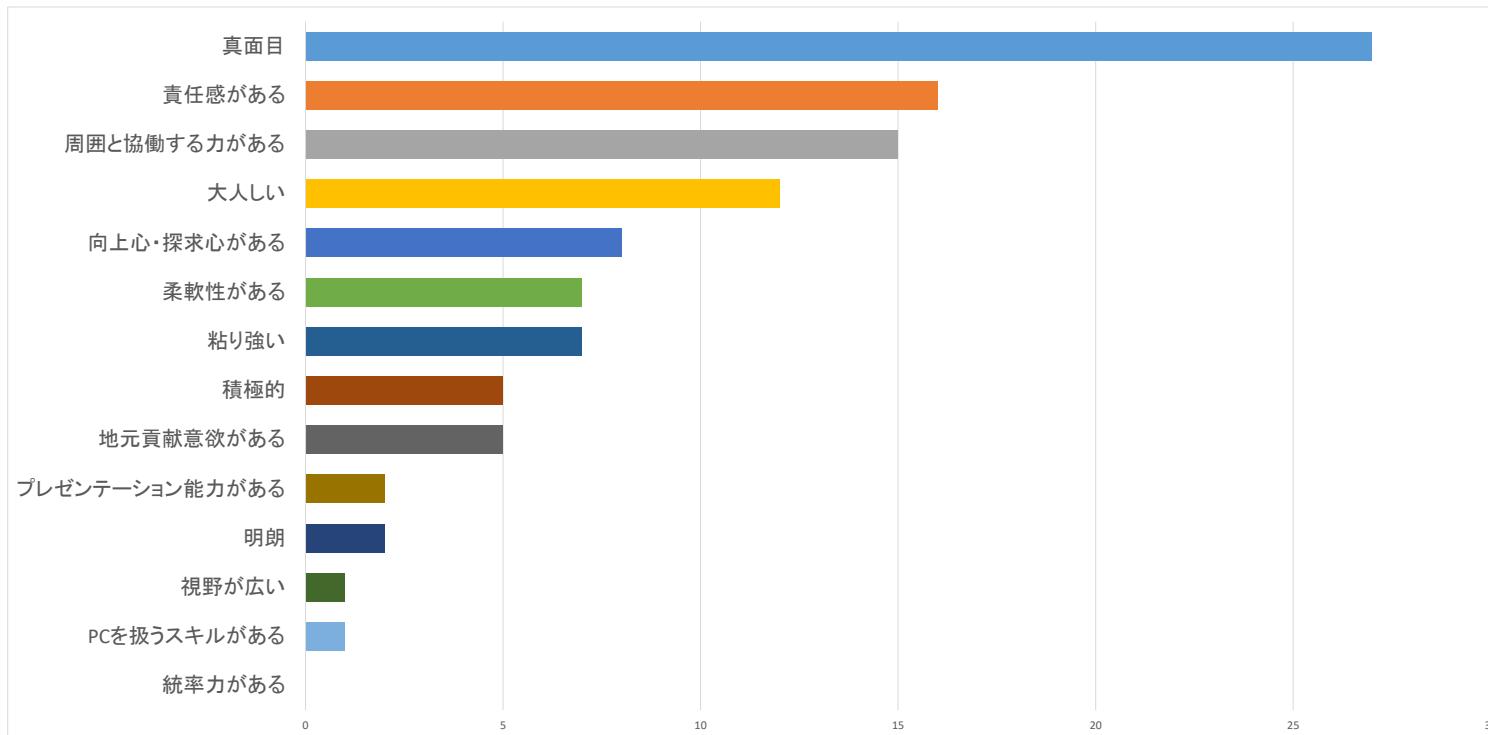
社会のルールや人との約束を守る力

ストレスコントロール力

ストレスの発生源に対応する力

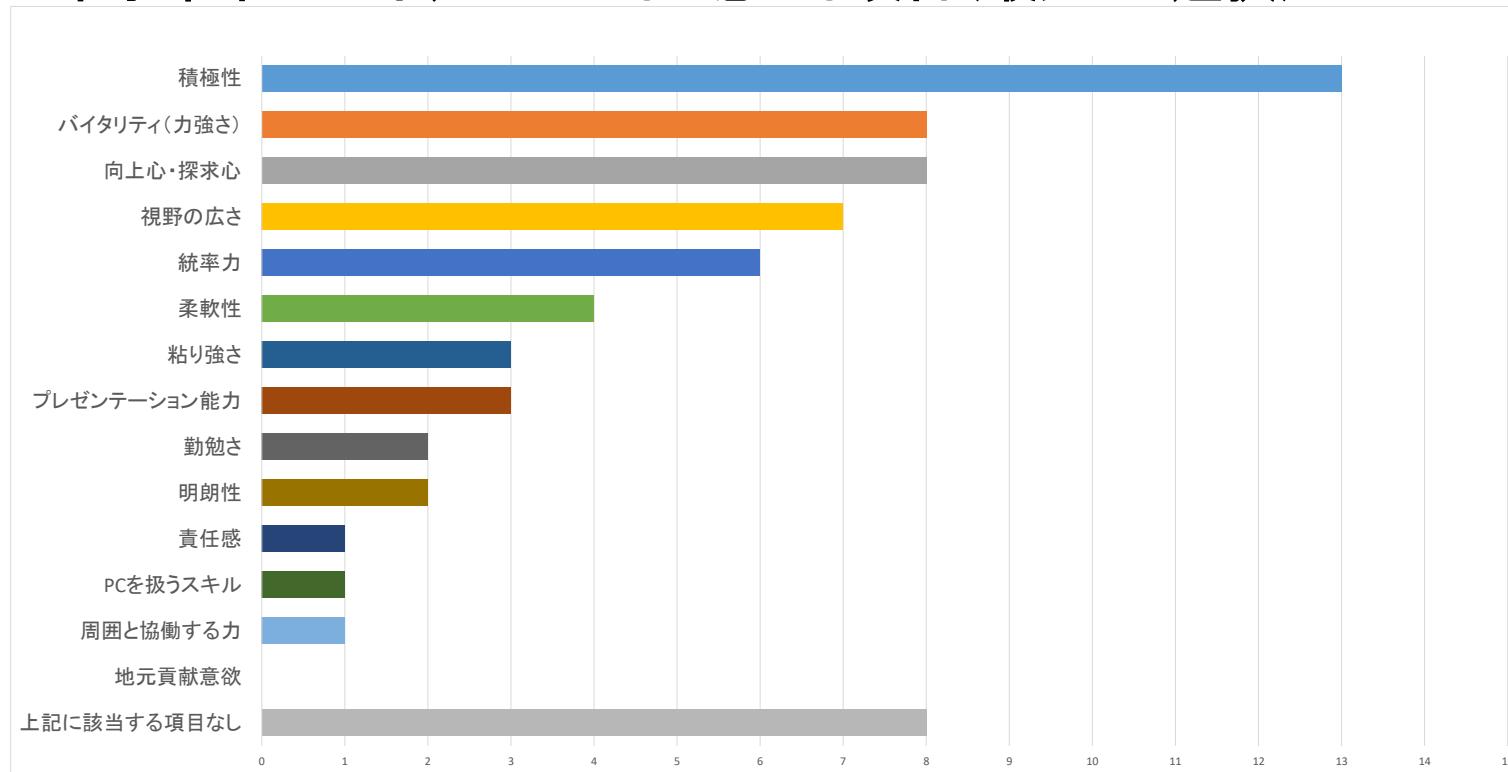
引用:経済産業省 産業人材課.“社会人基礎力”.経済産業省 社会人基礎力.2023-01-26.https://www.meti.go.jp/policy/kisoryoku_PR.pptx/(参照2024-08-29)

4.本学卒業生の印象・特徴について(最大5つ選択)



- ✓ 15項目のうち、最も多かった項目は「**真面目**」(27件)、次いで「**責任感がある**」(16件)となっている。
- ✓ 逆に少ない項目は「**統率力がある**」(0件)、「**PCを扱うスキルがある**」(1件)、「**視野が広い**」(1件)(該当項目なしを除く)。
- ✓ 真面目で責任感を持って業務に取り組むが、視野の広く持ちリーダーシップを発揮する印象は薄い。
- ✓ 大学でもPCに触れる機会はあるが、社会で応用できるスキルや専門領域に関する操作は身に付いていない可能性が考えられる。

5.本学卒業生に不足していると感じる項目(最大5つ選択)



- ✓ 14項目のうち不足していると感じる項目は「**積極性**」(13件)、次いで「**バイタリティ(力強さ)**」(8件)、「**向上心・探求心**」(8件)となっている。
- ✓ 充足しているものは「**地元貢献意欲**」(0件)、「**周囲と協働する力**」(1件)、「**PCを扱うスキル**」(1件)、「**責任感**」(1件)となっている。
- ✓ 本項目は前項の調査項目を反映・共通するものもあるが、「**PCスキル**」のように、卒業生個々現在の担当職務により視点が異なるものと考えられる。